

表2 飲料水検体別検査状況

昭和52年度

検査別	適否		適合	適合せず			計	
	検体別			化学・細菌	化学のみ	細菌のみ		
飲料水 一般検査	水道水	原水	150 49.2%	155 50.8%	16	91	48	305
		浄水	485 72.9%	180 27.1%	12	144	24	665
		計	635 65.5%	335 34.5%	28	235	72	970
	井戸水	自家用	567 51.6%	532 48.4%	139	288	105	1,099
		営業用	265 65.3%	141 34.7%	23	86	32	406
		計	832 55.3%	673 44.7%	162	374	137	1,505
一般検査計		1,467 59.3%	1,008 40.7%	190	609	209	2,475	
精密検査	水道水全項目	原水	27 43.6%	35 56.4%	7	21	7	62
		浄水	50 61.7%	31 38.3%	3	26	2	81
		計	77 53.9%	66 46.1%	10	47	9	143

下段の数字は百分率%

表3 特殊検査項目・内容別件数

昭和52年度

検査項目	件数	昭和52年度			昭和50年計	検査項目	件数	昭和52年度			昭和50年計
		適合	適合せず	基準なし				計	適合	適合せず	
総鉄	127	72		199	95	濁度	5	1		6	1
マンガン	7			7	6	色度	5	1		6	
銅	7			7	4	水素イオン濃度	23			23	2
亜鉛	93	5		103	2	残留塩素			13	13	13
鉛	2			2		塩素イオン	9			9	2
水銀	1			1		リン酸イオン	9			9	
カドミウム	2			2		硫化物			1	1	2
6価クローム	2			2	6	硫酸イオン			4	4	5
アルミニウム			2	2	12	総アルカリ			2	2	3
C O D	13	4		17	3	重炭酸イオン			2	2	
総硬度	6			6	3	溶性珪酸			3	3	2
陰イオン活性剤	2			2	6	導電率			4	4	2
硝酸性窒素	10			10		その他	13		20	33	10
砒素	2			2		計	343	83	51	477	179

表4 一般飲料水の苦情集計

昭和52年度

		苦 情 事 項	例 数
生 水 の 状 態	臭 ・ 味	腐 敗 臭	21
		金 気 臭	4
		臭 味 が ある	33
		硫 化 水 素 臭	2
		黴 臭	3
		油 様 臭	11
	色 ・ 濁 り	黒 ず む	3
		褐 色 に 濁 る	18
		白 色 に 濁 る	12
		金 気	3
		色 が 着 く	10
	浮 遊 物 ・ 沈 澱 物	油 が 浮 く	19
		褐 色 浮 遊 物	8
		白 色 浮 遊 物	6
		沈 澱 物	3
		鉄 錆 様 沈 澱 物	5
		砂 が 沈 む	2
	そ の 他	泡 が た つ	5
		石 鹼 の 泡 立 ち が 悪 い	3
		洗 濯 物 の 色 が 変 わ る	15
水 棲 生 物 が 存 在		9	
沸 か し た 水 の 状 態	臭 ・ 味 ・ 色 ・ 濁 り	臭 味 が ある	12
		色 が 変 わ る	3
		褐 色 に 濁 る	26
		白 色 に 濁 る	10
	浮 遊 物 ・ 沈 澱 物	油 分 が 浮 く	1
		水 垢 が た ま る	7
		褐 色 の 沈 澱	8
		白 色 の 沈 澱	18
		異 物 が 生 じ る	2
		容 器 が 腐 蝕 す る	1

表5 月別家庭用品検査件数

昭和52年度～昭和53年末

区分 月	ホルムアルデヒド検査							有機水銀検査			洗滌剤・容器			塩化ビニール		品目数	検査件数計				
	乳幼児用			大人用				品目数	検査件数		品目数	検査件数		品目数	検査件数						
	品目数	検査件数		品目数	検査件数		適合		適合せず	計		適合	適合せず					計	適合	判定なし	計
		適合	適合せず		計	適合															
52.4																					
5	25	36	1	37	10	10		10										35	47		
6	14	29		29	4	4		4										18	33		
7	18	30		30	26	53	1	54										44	84		
8	14	24		24	8	22		22										22	46		
9	16	22		22	16	39		39										32	61		
10																					
11	18	28		28	36	68		68										54	96		
12	10	17		17	4	6		6										14	23		
53.1	19	33		33	9	15		15	15	15	15	5	15	5	20	2	2	50	85		
2	2	6		6	4	13		13	2	2	2					6	6	14	27		
3	7	11		11	34	48		48	※	3	3							41	62		
計	143	236	1	237	151	278	1	279	17	20	20	5	15	5	20	8	8	324	564		

※印は同一品目でホルムアルデヒド、有機水銀の両検査を行なった。

表6 水棲生物・衛生動物検査状況

昭和52年度

区分	生物名		件数
水棲生物	鉄バクテリア類	分裂菌植物	19
	繊毛虫類	原生動物	7
	鞭毛虫類	原生動物	2
	ミクロキスティス類	藍藻植物	3
	トリボネマ類	黄緑藻植物	1
		珪藻植物	3
		ケンミジンコ	節足動物・甲殻
衛生動物	みずとびむし	節足動物・昆虫	1
	ヤマトシロアリ	節足動物・昆虫	1
	ナンキンムシ	節足動物・昆虫	1
	ダニ類	節足動物・昆虫	3
	イヌノミ	節足動物・昆虫	1
	アリ類	節足動物・昆虫	7

(4) 食品検査

1) 一般食品検査（食品等の収去試験年報，乳の収去試験，表-1，表-2，参照）

一般食品検査では，残留農薬，製品検査以外の食品に関する理化学的検査を実施しており検査検体数は昨年に比して若干減少しているが，これは検査内容の多様化によるもので，検査料収入は，むしろわずかではあるが増加している。（約2%増）

今年度は例年のように特記すべき事件の発生はなく，検査結果についても氷雪中の硝酸根の違反が相変わらず目立つ程度で不適項目は全般的にやゝ減少の傾向にある。

表1 検体数の比較

	52年度	51年度
収去依頼	818	887
一般依頼	548	561
計	1,366	1,448

2) 農薬及びPCB検査

残留農薬は，27種類，77検体の野菜，果実について収去検査を実施したが，基準値をこえる検体はなかった。（表2，表3-1，表3-2，表4）また，教育委員会の依頼で3種6検体についても検査したが違反する検体はなかった。

PCB検査については，その残留性調査の目的で一部塩素系農薬と共に牛，豚の肝臓10検体について収去検査を行った。（表5）結果は，豚の肝臓3検体についてBHC，DDTがわずかではあるが，認められたが，PCB，ディルドリンの残留は認められなかった。

3) 製品検査（食品衛生製品検査年報，及び表2参照）

製品検査はタール色素製剤8検体，かん水583検体，計591検体で検査総数では前年度とほぼ変りないが，タール色素製剤は発がん性の問題もあってここ数年激減の傾向にある。

検査結果については，タール色素製剤，かん水とも規格違反は全くなかった。

表2 食品月別検体数

昭和52年度

月	収 去	製品(かん水色)	依頼(一報行政)	研 究	計
	検 体 数	検 体 数	検 体 数	検 体 数	検 体 数
4	23 (3)	64 ($\frac{64}{0}$)	8 ($\frac{8}{0}$)	5	100
5	2	26 ($\frac{26}{0}$)	29 ($\frac{19}{10}$)	10	67
6	108 (4)	49 ($\frac{49}{0}$)	26 ($\frac{17}{9}$)	7	190
7	88 (23)	58 ($\frac{55}{3}$)	54 ($\frac{41}{13}$)	15	215
8	97 (9)	35 ($\frac{32}{3}$)	39 ($\frac{29}{10}$)	10	181
9	112 (15)	58 ($\frac{56}{2}$)	34 ($\frac{28}{6}$)	12	216
10	52 (6)	57 ($\frac{57}{0}$)	32 ($\frac{28}{4}$)	8	149
11	50 (6)	50 ($\frac{50}{0}$)	44 ($\frac{44}{0}$)	8	152
12	154 (4)	67 ($\frac{67}{0}$)	73 ($\frac{54}{19}$)	5	299
1	29	20 ($\frac{20}{0}$)	34 ($\frac{32}{2}$)	8	91
2	11 (7)	59 ($\frac{59}{0}$)	141 ($\frac{43}{98}$)	15	226
3	92	48 ($\frac{48}{0}$)	34 ($\frac{25}{9}$)	8	182
計	818 (77)	591 ($\frac{583}{8}$)	548 ($\frac{368}{180}$)	111	2,068

収去の ()内は農薬検査の内数